

# 第5学年1組 学級活動指導案

平成20年12月3日(水) 第2校時

授業者 教諭

## 1 題材 「ももちゃんのおつかい」(構成的グループエンカウンター)

### 2 題材設定の理由

今年度は研究主題に迫るため、個人テーマを「児童相互が自分の考えを深め合える人間関係を育てるための工夫」とし、よりよい人間関係を育てる手段として、構成的グループエンカウンターを授業に取り入れ、研究を進めている。

構成的グループエンカウンターとは、エクササイズを行いながら、本音で自分の思いを表現し合い、それを互いに認め合う体験活動である。最近ではより良い人間関係を築くために、学校の授業だけでなく、企業研修会、看護介護訓練などでも広く行われている。

本題材「ももちゃんのおつかい」は正確に話すこと、正確に聞き取ることが重要なエクササイズである。情報カードをもとに、おつかいに行った「ももちゃん」が、最後にいくらおつりを持っているかを探るもので、いかに自分の持っている情報を正確に伝え合い、自分の役割を考え、しっかり協力できるかが課題解決の鍵となるエクササイズである。児童にとって仲間と協力してこのような課題解決型の活動をすることは、自分の考えを深め合える人間関係づくりのためにも、また、今後の中学校生活や社会生活での様々な試練を乗り越えていくためにも有効ではないかと考え、本題材を設定した。

### 3 児童について

男子15名、女子14名、計29名のクラスである。

本学級には元気で明るい児童が多く、授業では積極的に発表したり、休み時間には仲間とにぎやかに過ごしたりする様子が見られ、とても活気のある学級である。男女間の仲も悪くはなく、休み時間に一緒にしゃべったり、遊んだりする様子も見られる。

5年生も後半を迎え、学級の班や係の仲間と活動したこと、また、校内体育大会や宿泊学習などの大きな行事を経験したことで、仲間と協力することの重要性に気づきはじめ、自分の役割を考え行動できる児童も増えてきたように思われる。

しかし、授業や活動の様子を見てみると、自分の意見や思いを積極的に発言することはできるが、時と場合を考えた発言ができず、人の話を最後まで聞けない児童が数名いる。逆に、人の話はしっかり聞くことができるが、自分の意見や思いがあっても、自ら積極的に発言できないという児童も見られる。

今年4月、本題材と同じような情報カードをもとに課題解決を図るエクササイズ「先生ばかりが住んでいるマンション」を行っている。その際は、意欲的に楽しく取り組んでいたが、正確に話すこと、正確に聞き取ることが不十分で、自分が果たすべき役割も不明確な状態だったため、最後までうまくいかず、結果的に2つの班が課題解決できなかった。今回こそは課題を解決するという気持ちの児童も多く、本時も意欲的に取り組むことが予想される。

### 4 指導について

本時では、まず初めに、ウォーミングアップとして「カウント10」を行う。「カウント10」は1人ずつ他の人と重ならないように数字を1から10まで、できるだけ早く言っていくエクササイズである。仲間の性格を考えたり、表情や口の様子を見たりしてしっかりタイミングを計らせたい。

メインエクササイズ「ももちゃんのおつかい」では、楽しい活動の中で正確に聞くこと、正確に話すことの重要性に気づかせたい。情報を正確に聞き取り、情報を正確に伝えることは難しい課題であるが、適宜、アドバイスをしたり、励ましたりして課題解決への意欲を持続させたい。そして、課題を解決することで、自分の役割を果たすこと、協力することの重要性、そして心地よさを感じさせたい。

活動後はグループ内でそれぞれ感じたこと、考えたことを互いに言い合うシェアリングの時間を設ける。今回のようなゲーム的要素を含むグループエンカウンターは児童にとって、とても楽しい活動である。楽しみの中から学ぶこともあるが、ここでは単にエクササイズを楽しんで終わってしまわぬよう、しっかり活動を振り返らせたい。

5 本時の目標

- ・仲間の持っている情報を正確に聞き取ること、自分の持っている情報を正確に話すことの重要性に気づくことができる。
- ・自分の役割を理解し、仲間と協力して課題を解決することの大切さを感じることができる。

6 準備物

指示書 メモ用紙（画用紙） マジック 情報カード 緊急情報カード 振り返りカード 掲示用指示書

7 本時の学習過程

学 習 活 動	支 援（・）と 評 価（☆）
<p>○班ごとに「カウント10」をする。（ウォーミングアップ）</p> <p>○本時の活動のめあてをつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>仲間と協力して課題を解決しよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間の情報を正確に聞き取る。（最後まで）</li> <li>・自分の情報を正確に伝える。（言うべきときに）</li> <li>・自分の役割を考えて活動する。（協力する）</li> </ul> <p>○エクササイズ「ももちゃんのおつかい」を行う。</p> <p>①やり方を聞く。</p> <p>②&lt;やくそく&gt;を確かめる。</p> <p>③情報カードをもとに、情報を伝えたり、聞いたりする。</p> <p>④できた班全員で「できた」と言う。正解だったら全員で「バンザイ」をする。</p> <p>○振り返りカードを記入し、本時の活動を振り返る。</p> <p>○グループ内で、互いに感じたこと、考えたこと、気づいたことなどを話し合う。（シェアリング）</p> <p>○グループで話し合ったことを全体で発表し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の表情や性格等を考えてカウントのタイミングをとるよう声をかける。</li> <li>・前回の課題を思い出させ、協力して課題に取り組むよう促す。</li> <li>・分からないことや質問がないか確認する。</li> <li>・自分の情報カードを絶対に見せないで行うことを伝える。</li> <li>・&lt;やくそく&gt;を忘れていないか確認する。忘れていた児童には、再度&lt;やくそく&gt;を確認させる。</li> <li>・実施約10分後に&lt;緊急情報カード&gt;を配布する。</li> <li>・各班の様子を見てまわり、協力して課題が解決できるよう励ます。</li> </ul> <p>☆自分の情報を正確に伝え、仲間の情報を正確に聞き取ることができたか。（行動観察、振り返りカード）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・形式にとらわれず、自分の言葉で思いを素直に表現するよう促す。</li> </ul> <p>☆仲間と協力することの大切さを感じ、その思いを伝えることができたか。（発表）</p>

8 授業の観点

本題材「ももちゃんのおつかい」は、児童相互の人間関係を深めるためのエクササイズとして有効であったか。